



令和5年5月1日

学校だより

東京都立石神井特別支援学校

校長 柳澤 由香

ここで一息

副校長 佐藤 匡郁

藤の花ややツツジが咲く美しい季節がやってまいりました。虫たちも飛び始め、生命の息吹を感じます。

新年度がスタートし、約1か月が過ぎようとしています。期待と不安で始まった新学期も落ち着き、毎日あちこちの教室から元気な声が聞こえてくるようになりました。様々な変化の中でも子供たちは、一人一人気持ちを新たに頑張っています。教室には、クラスの目標なども掲げられ、毎年この時期は子供たちの意欲の高まりを強く感じます。そしてその姿を近くで見守る一人として、心から応援したいという気持ちがこみ上げてきます。

さて、先日学校に消防車がやってきました。子供たちは間近で見る真っ赤でピカピカの車体に目をキラキラさせ、消防士さんたちの凛々しい姿に羨望のまなざしを向けていました。実際に消防車を間近で見て、触れて、感じるという経験は、消防の仕事に興味を抱くきっかけになったり、防災について考える機会になったりと、様々な意味でとても有意義な時間となりました。体験的に学んだり考えたりする学習は、子供たちにとってとても貴重な機会です。

いよいよゴールデンウィークです。ぜひこの1か月間の緊張を少し緩め、いろいろな方法で心身ともにリフレッシュしてください。

そして、引き続き、感染症対策と体調管理には御留意くださいますよう、お願いいたします。ゴールデンウィーク明けに、また子供たちの元気な笑顔が見られることを楽しみにしています。